団体名 プレーパーク船橋

| 講演会「子どもたちの遊びの世界」

種別 【型(1年目)

事

業

内

容

 \blacksquare

的

- ・市内の公園は禁止事項が多く、子どもがのびのび遊べる場所が減っている
- ・子育てに不安や負担、孤独を感じている保護者が多い
- ・少子高齢化により、地域のつながりが希薄になっている

講演会「子どもたちの遊びの世界」

【目的:子どもとの関わり方、地域コミュニティとしての遊び場の可能性を知ってもらう】

- ☑ いつ? 令和2年10月24日(土) ☑ 対象は? 一般市民(一般参加者 13 名)
- ☑ どこで? オンライン(Zoom)
- ☑ 内容は?
- ☑ 何を? 子どもの遊びに関する講演 ・遊びの重要性についての講義
- ☑ 講師は? 相澤 孝紀 氏
- ・講師への質問コーナー

(NPO 法人プレイフルエンタープライズわかば代表理事)

※当初は公民館で開催予定でしたが、オンライン開催に切り替えました。

事業費(A) 55,669 円 事業収入 6,500 円 支援金(B) **44,535**円

事業費に占める支援率(B/A)

80%

事業費内訳

1	講演会講師代	50,000円	3	通信費	2,200円
2	講演会材料費	1,900円	4	会場使用料	1,569円
				1~4 合計(A)	55,669円

- ・遊びの意義を理解する大人が増えることで、子どもたちの遊ぶ環境が豊かになった
- ・子どもの発達段階ごとの特徴や関わり方を知ることで、保護者の不安感が軽減した
- ・プレーパークの認知度が上がり、地域住民の交流拠点となった

工夫 したこと

- ・感染防止のためオンライン開催とした
- ・オンラインで講演を聴きながら感想や疑問をチャットに入力してもらい、講演後に 座談会の形で質問に答えた

担当者より

わたしたちは普段は市内の公園で遊び場を運営しています。たくさんの市民のみ な様に遊びに来てもらい楽しく充実した時間を過ごす中で、子どもたちにとっての 遊びの重要性をより多くの人に知ってもらいたいと考え、この事業を企画しました。

子どもにとって遊ぶことは生きることそのものであり、遊びながら多くのことを学 んで大人になる準備をしています。市の支援を受けて講座を開催し、参加者の方々 と一緒に子どもたちの過ごす環境について考える時間を持てたことに感謝します。









団体概要

禁止事項をなるべくなくし、子どもたちが自然の中でやりたい遊びに挑戦する冒険遊び場「プレーパーク」を平成30年6月より毎月1回開催しています。主な活動場所は長津川親水公園と大神保青少年キャンプ場で、毎回多くの親子で賑わっています。

のびのびと外遊びができる場が減ってしまった子どもたちに遊び場を提供することはもちろん、子どもと関わる大人にとっても安心して過ごせる場であることを心がけ、他の市民活動団体とも連携しながら、遊び場が地域コミュニティとして多くの人の居場所となるよう活動に取り組んでいます。

問合わせ先 氏名: 南山 聡子 ☎ 080-5493-9317 e-mail: funabashi.playpark@gmail.com